

## 茅ヶ崎市バリアフリー基本構想（やさしい版）の これまでの経緯について

### 1. 当初の提案

#### (1) 目的

- 多様な方々が情報を知る環境を構築するため
- バリアフリーを学ぶ補助教材として、市内小学校で活用するため
- 市民部会と一緒に進めている心のバリアフリー教室で活用するため

#### (2) 対象

- 小学4年生程度

#### (3) 会議等での提案

- ① 骨子案（令和6年1月31日：令和5年度第2回協議会）
- ② 素案（初校）（令和6年3月6日：メールで委員へ意見照会）
- ③ 素案（再校）（令和6年3月27日：令和5年度第3回協議会）

#### (4) 提案に対する主な委員の意見

- 小学4年生を対象とするとやさしくない
- できるだけ様々な人に分かりやすく説明してほしい

#### (5) 課題

- 目的と対象が絞れておらず、委員の考えとも一致していない
- 概要版の内容とは乖離があり、概要版のやさしい版とは言い難い

### 2. 当初の提案の見直し

当初の提案の課題に基づき、以下の内容に見直しを検討しました。

#### (1) 目的

- 概要版の情報保障のため（補助教材としての活用は目的としない）

#### (2) 対象

- 知的障がいのある方をはじめ、その他多様な方々

#### (3) 作業方針

- ① 難しい表現は、やさしい日本語に変換する。
- ② 基本構想と直接関係のない内容は削除する。
- ③ 重複する内容は削除する。
- ④ 彩度が高く、コントラストがはっきりした色を使用する。

### 3. 見直しに基づく提案

令和6年度第1回協議会（令和6年10月24日）にて、委員の皆様に見直し内容を同意いただき、それに基づき作成した素案（3校）（資料3参照）について、次のとおり意見を

いただきました。

### 素案（3校）に対する主な委員の意見

#### （全体）

- フォント、字の行間、レイアウトが見にくい

#### （1ページ目）

- 「2023年8月に新しくしました」の表現が分かりにくい

#### （2ページ目）

- 「特に茅ヶ崎駅や北茅ヶ崎駅のまわりと、その次に香川駅や辻堂駅のまわりは、・・・」の部分は、二つの文章がつながっていると理解しづらいので、文章を分けた方がよい

#### （3ページ目）

- 「取組」と「取組むもの」の違いが分からない
- 単に「公園」ではなく、「みんなが使いやすい公園にする」など説明があった方がよい
- 誰がバリアフリーに取り組むかは、読み手にとっては重要ではないので、4ページ目のような、取り組むものの写真を載せて、説明をつけるような書き方が分かりやすい

素案（3校）に対する主な委員の意見をもとに

素案（4校）を作成しました。（資料4参照）

会議当日は、素案（4校）についてご意見をいただきたいと思います。